

看護を語りましょう

研究会発足以来、毎年行ってきた「看護を語りましょう」は今年、5 回目となります。昨年参加された方々は「私たちには『筋ジスの共通用語』がある」と確認し合い、「施設が違って、筋ジス看護は同じ。私達、筋ジス病棟ならどこでも働ける！」とお互いに元気づけられていました。

今年も「看護を語りましょう」を開催します。日ごろの看護で疑問に思うこと、やりがいを感じることを、うるっとすること、イラッとくること、ほっこりすることを経験されていませんか。筋ジストロフィー患者の看護をする者だから共感できる経験があるようです。互いの経験を共有することや経験知を交換すること、また、共感できる仲間ができることは看護を続けるための活力になるようです。今年も参加者が共に語り合い、活力を生み出す場を作ります。地域を越え、病院を越えて日本中の仲間と語り合い、筋ジストロフィー患者の看護をする者同士で経験をわかちあっていただければ幸いです。

ぜひ、全国の仲間と出会い・再会をして、看護を語りあいましょう。

多くの方の参加をお待ちしています。

準備の都合上、事前申し込みをお願い致します。

尚、定員に余裕がある場合は、当日の参加申し込みをお受けいたします。

<申し込み方法、および、申し込み先>

下記の①～⑤を記載し、学会事務局 kinjisu-kango@nishitaga.hosp.go.jp にお申し込みください。

- ①氏名
- ②筋ジストロフィー看護経験年数
- ③施設名(病院・病棟名)
- ④役職(役職についている方はお書きください)
- ⑤その他(ご意見やご希望)